

旅行代金 2018年8月26日 発 288,000 円

一人部屋追加料金 35,000 円

定員 20名(最少実施人員 10名) 添乗員同行

申込み締切: 出発の1か月前

日次	月日	曜	都 市	現地時刻	交通機関	摘 要	〈宿泊地〉	食事
①	8月26日	日	成田または羽田発	深夜	航空便	成田・羽田空港 空路、途中乗り継ぎ プラハへ	〈機中泊〉	B-X L-X D-機
②	8月27日	月	プ ラ ハ 着	午後	航空便	プラハ着後、プラハ市内見学 ●プラハ城(シナゴーク) ◎カレル城 ◎旧市街	〈プラハ泊〉	B-機 L-RL D-x
③	8月28日	火	プ ラ ハ 発	午前 午後 深夜	列車	●テレジン収容所跡見学 旧市街地区自由散策(ガイド同行) *旧市街広場を中心にティーン協会、市民会館、火薬塔など様々な 建築様式の建物を見学できます。 寝台車でオシフェンチムへ	〈車中泊〉	B-H L-X D-X
④	8月29日	水	オシフェンチム着	早朝	専用車	ナチス・ドイツによって収容されたたくさんの収容者の写真や 遺品が展示してある●アウシュビッツ強制収容所跡と、当時を想起 させるバラック小屋や慰霊碑が並び●ビルケナウ強制収容所跡を見学	〈オシフェンチム泊〉	B-H L-x D-x
⑤	8月30日	木	オシフェンチム発 ク ラ ク フ 着	午前	専用車	クラクフへ(約1時間) 着後、クラクフ市内見学 ●シンドラー記念館 ◎スタラシナゴーク(カジミエシュ地区) ●ピエリチカ岩塩坑	〈クラクフ泊〉	B-H L-x D-x
⑥	8月31日	金	ク ラ ク フ 発 ワ ル シ ャ ワ 着	午前 午後	列車	首都ワルシャワへ(約3時間) 着後、ワルシャワ市内見学 ●歴史博物館 ●軍事博物館 ◎ワルシャワ蜂起記念碑	〈ワルシャワ泊〉	B-H L-x D-x
⑦	9月1日	土	ワ ル シ ャ ワ 発	午後	航空便	出発までワルシャワ市内見学 ◎ワジェンキ公園 ◎ゲッター跡 ●「歴史と出会う家」 乗り継ぎ便にて空路、帰国の途へ	〈機中泊〉	B-H L-x D-機
⑧	9月2日	日	成田または羽田着	夕刻		到着後、解散		B-機 L-機 D-x

B=朝食付、L=昼食付、D=夕食付、機=機内食 H=ホテルで RL=市内レストランで 機=機内食
 OP=オプション・ツアー(希望者参加の小旅行、別途料金) サ=サンドイッチ 弁=弁当
 ●=入場して見学、◎=下車して見学、○=車窓から見学

ツアーの特色

- ◇テレジンやアウシュビッツを見学し、平和について考えます。
- ◇ポーランド古都クラクフでシンドラー記念館を見学
- ◇「歴史と出会う家」でポーランドの歴史教育について話します。

利用航空会社

エミレーツ航空、カタール航空、トルコ航空、エティハド航空、エールフランス、全日空 など

利用ホテル

都市名	ホテル名
プラハ	アンテス ホテル プラハ
オシフェンチム	ホテル ガリシアウエルネス
ワルシャワ	ノホテル ワルシャワ
	または同等クラスのホテル

旅行代金に含まれるもの

- 国際航空料金(エコノミークラス)
- 旅程表に明示したバス・列車・船等の料金・宿泊料金・食事料金
- 航空機による手荷物運搬料金
- 旅程表に明示した見学地のガイド料、入場料、チップ
- 添乗員同行費用

旅行代金に含まれないもの

- 超過手荷物料金
- クリーニング代、電報・電話代、心づけ、追加飲食等の個人的性質の諸費用
- 空港施設使用料、保安料 成田/2,570円 羽田/2,610円
- 燃油付加運賃 27,000円 (2018年4月現在)
- お一人部屋追加料金 35,000円
- 国内における集合・解散地までの交通費・宿泊費
- 空港税等 3,300円 (2018年4月現在)
- 渡航手続費用:旅券印紙代
- 傷害、疾病等に関する医療費、任意の旅行傷害保険料



▲アウシュビッツ強制収容所跡の「働けば自由になる」とかかれた門



▲ビルケナウ第2収容所跡
この線路を人々は貨物列車にのせられて運ばれてきていました



▲蜂起記念碑



▲テレジン収容所跡、犠牲者のお墓